

耳用鉗子 AR

【禁忌・禁止】

- 劣化や異常が見られた場合は、器具の使用を中止すること。
- 器具の形状変更や改造などはしないこと。

【形状、構造及び原理等】

1.形状・構造

全体外観

代表例1:小此木式

代表例2:ハルトマン式先端開閉



先端形状



ハルトマン式(先端開閉)



ハルトマン式



小此木式

2.原材料

ステンレススチール

3.包装

1個 / 包

【使用目的又は効果】

組織、異物等を把持、圧迫又は支持するために用いる器具である。
本品は再使用可能である。

【使用方法等】

- 使用前に本品が滅菌済みかを確認すること。(オートクレーブ滅菌可。乾燥工程含む 135°C)
- ハンドルを開閉して使用する。

【使用上の注意】

- 初回使用時は必ずアルコールを含ませた脱脂綿等で器具全体を十分に清掃し滅菌を行うこと。
- 器具に対して、形状変更・打刻(刻印)等の二次加工やヒーティングを行うことは破損の原因となるので、絶対に行わないこと。
- 素材のステンレススチールは、鉄に対して錆びにくい金属であるが、使用方法や環境によっては腐食(錆び)することがある。

【保管方法及び有効期間等】

- 粉塵や化学製品を避け、清潔な場所に保管すること。
- 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
- 保管中は、損傷しないように注意すること。

【保守・点検に係る事項】

1.洗浄

- 使用後は歯科用防錆洗浄剤を用いて、洗浄すること。血液、体液等で汚染した器具は、そのまま放置すると汚れが除去しにくくなる。洗浄後は十分な水量で洗浄剤を洗い流し、乾燥させること。
※超酸化水(超酸性水)等は、金属を腐食させがあるので使用しないこと。
- ※クレンザー(磨き粉)、金ブラシ、金属ワールは、錆びやキズの原因となるので使用しないこと。
- ※洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。

2.滅菌

- オートクレーブ等で滅菌を行うこと。【オートクレーブ温度、乾燥工程を含む 135°C 以下厳守】
※乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。
- その他
 - 洗浄・滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する(錆びる)ことがある。
 - 洗浄・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆びや変色の原因になることがある。
- 使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:株式会社歯愛メディカル

住所:石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者: AR Instrumed (エーアールインスツルメッド)

製造国: パキスタン